地域・社会貢献フォーラム2024

カワサキコネクト Report

KAWASAKI CONNECT

@川崎市役所本庁舎１０１会議室　13：30～16:00

プロローグ～自己紹介～

参加者同士で「こんな活動をしている」、「今日はこんなところでつながっていきたい」、ということを紹介し合いました。
自身が活動する人、活動を支援している人、学生、
アートやエンターティメントに関わっている人
みどりの活動をする人など様々な背景がある人の参加がありました。

「自身の活動を継続していくために企業とつながりたい」、「市民活動を継続している先輩たちの指導を仰ぎたい」、「地域活動にかかわる者としてみなさんとつながりたい」など、様々なつながりを求めて本イベントに御参加いただきました。

第１部　企業による社会貢献活動の紹介

≪Amazon 川崎フルフィルメントセンター（以下、「川崎 FC」）から参加≫
※開催時は「Amazon Gives」として活動していたが、2025 年 3 月に「アマゾン・コミュニティ・アンバサダー」に名称変更

★アマゾン・コミュニティ・アンバサダーとは

アマゾン・コミュニティ・アンバサダーという、Amazon の企業内ボランティアで、地域貢献活動をするチームがある。**地域の方とのつながりを大切にし、地域に貢献したい**というのが根底の考え方で、具体的には、ボランティア活動や地域の課題を一緒に解決する手伝いをするという活動である。川崎 FC に限らず、Amazon の倉庫は地域の皆様の協力によって支えられているところがあるので、つながりを大切にして、活動をしていきたい。

アマゾン・コミュニティ・アンバサダーはボランティアの募集をしたり、企画をしたりする担当で、**ボランティアに従事するのはアマゾンコミュニティ・アンバサダーのメンバーのみならず、同じ倉庫で働く人々**が従事する。ボランティアに参加した人が、**「参加してよかった」「楽しかった」**と思えるような企画をしている。

★アマゾン・コミュニティ・アンバサダーの活動

地域の皆さんにとっては、課題解決に取り組む一員に、Amazon が加わるということが**メリット**になる。例えば、年２回の**献血活動**とか、**地域の清掃活動**に定期的に参加したり、川崎 FC の活動として、**日用品などを母子生活支援施設**に、**ペット用品を動物保護団体に寄附**をしたりしている。

また、**小学生を対象にした倉庫ツアー**では、**倉庫のシステムを見学**してもらったり、入荷から倉庫への保管、注文がはいったものを棚からピックアップし、梱包して、**出荷する一連の流れを職業体験**してもらったりということをした。

それ以外の活動としては、**犬猫保護シェルターでのボランティア活動**、地元の JA セレサ川崎とコラボして**かわさき育ちの販売や詰め放題のイベント**をしたりしている。

参加者に楽しんでもらうことも目指していることのひとつなので、お祭り的なイベントが多い。

第２部　交流時間

この交流時間は、**Amazon とつながる**というのももちろんでしたが、
先ほどの自己紹介を聞いて例えば
誰かとこういうことでつながりたいとか、
NPO 法人化したいのだけど、どなたか教えてくれませんかという、
「キーワード」を出してもらい
皆さんの気づきにつなげるということも目指したものでした。
交流時間では、以下のようなやり取りがありました。

★Amazon の企業としてメリットはなんでしょうか。
（川崎 FC）地域貢献と働いている人への還元になること。

★企業は地元に立地していて、そこの企業の従業員の知り合いはいる。でも**誰に相談したらいいのかわからない。**
私たちがこうしたいという思いはあっても、企業のどのセクションにアプローチすればよいのかわからない。はじめの一歩はどうやって皆さん踏み出しのでしょうか。
（参加者）そのような相談をうけたことがあるが、その相談者に傾聴して**どのような支援が欲しいか**引き出した。そののち、整理した状況で活動したい人自身に総務など公表されている窓口に当たってもらった。
（参加者）プラットフォームが意外とあるので、窓口は増えているように思う。かわさき市民活動センターやかわさき市民しきんもある。場がない形式の集まりもある。得意分野のあるプラットフォームもできてきているよう。**あそこに行けば、次につなげてくれるというところがあるかもしれない。**
（参加者）**企業さんが何ができて何ができない**ということがわかることはとても大事。
CSR とかアンテナを張っている企業は関係者が街にでている。一度で済まそうと狙っていくのではなく、**数多くアタックすることも大事。**

エピローグ　まとめ

グラフィックレコーディングから今日のお話を振り返りました。

★参加者から寄せられた感想

・区をこえて、団体の人とかかわることができてよかった。
・始めたばかりでわからないことが多かったが、色々な情報が得られてよかった。
・まだこれから NPO 法人にしたいかどうか等かたまっていないが、話が聞けてよかった。
・川崎で様々な活動をされている方々の話を伺えて勉強になりました。また、企業の地域へのかかわり方も勉強になりました。自社でもいつか話ができたらと思います。